

〒929-2378 輪島市三井町小泉上野2番地 ☎(0786)26-1661
 特別養護老人ホーム、短期入所センター、デイサービスセンター、
 訪問介護センター、居宅介護支援事務所、在宅介護支援センター、
 配食サービス、輪島市介護予防・日常生活支援総合事業通所介護
 相当サービス、訪問介護相当サービス、輪島市介護予防・日常生活
 支援総合事業通所型サービス C

〒928-0062 輪島市堀町9字25番地 ☎(0768)23-4165
 認知症対応型通所介護、輪島市介護予防・日常生活支援総合事業
 通所型サービス A、訪問入浴介護センター、在宅介護支援センタ
 ー、居宅介護支援事務所

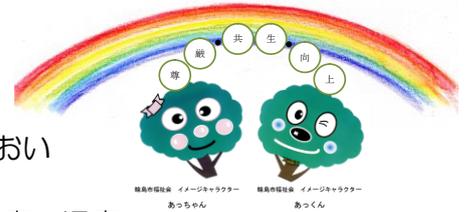
しせつの窓口(輪島市宅田町)、グリーンカフェ、健康づくり教
 室、懐かしの映画上映会、無料相談、認知症に関する相談

■平成30年度 第4回 福祉・介護の就職フェア

3月17日(日曜日) 石川県地場産業振興センター本館 大ホールにおい
 て第4回 福祉・介護の就職フェアが開催されました。

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンターが主催され、高齢や障害、児童
 関係の社会福祉法人、医療法人社団、株式会社など74法人が参加しました。

この取り組みは毎年実施され(金沢市内に2回、加賀地区に1回、能登地区に1回と合計4回開催してお
 ります)福祉・介護の就職を希望する方にとっては、施設で働いている職員や採用担当者から直接話を聞く
 ことができるので大変良い機会となっています。



■2019年度 職員募集(2020年4月1日採用含む)

・正職員

介護職員	年齢：～60歳未満、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、介護福祉士(望む)、介護福祉士受験資格(望む)、介護職員初任者研修課程修了(望む)
介護支援専門員	年齢：～60歳未満、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、介護支援専門員(必須)
機能訓練指導員	年齢：～60歳未満、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、理学療法士・作業療法士(いずれか必須)
看護師、准看護師	年齢：～60歳未満、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、看護師(必須)、准看護師(必須)

・臨時職員

臨時介護職員	年齢：不問、学歴：不問、普通自動車免許(必須)
登録ヘルパー	年齢：不問、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、介護職員初任者研修課程修了(必須)
臨時機能訓練指導員	年齢：不問、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、理学療法士・作業療法士(いずれか必須)
看護師、准看護師	年齢：不問、学歴：不問、普通自動車免許(必須)、看護師(必須)、准看護師(必須)

※正職員・臨時職員については随時募集・随時採用とします。問い合わせ先は当法人事務室まで

■2019年度 収支予算について

社会福祉事業（単位：千円）

		特別養護老人ホーム	短期入所	通所介護	訪問介護	認知症対応型通所介護	社会福祉事業合計
事業活動による収支	介護保険事業収入	422,912	82,364	58,577	39,722	42,515	646,090
	借入金利息補助金収入	39					39
	経常経費寄附金収入	480					480
	受取利息配当金収入	9	4	10	2		25
	その他の収入	549					549
	事業活動収入計(1)	423,989	82,368	58,587	39,724	42,515	647,183
	人件費	243,525	47,506	43,299	35,929	46,322	416,581
	事業費支出	60,623	3,408	6,075	1,810	5,810	77,726
	事務費支出	84,215	10,516	6,100	760	2,697	104,288
	利用者負担軽減額				200		200
支払利息支出	823					823	
事業活動支出計(2)	389,186	61,430	55,474	38,699	54,829	599,618	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	34,803	20,938	3,113	1,025	-12,314	47,565	
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)						0
	設備資金借入金元金償還支出	11,200					11,200
	固定資産取得支出	26,402	700	5,550	1,000	1,900	35,552
	施設整備支出計(5)	37,602	700	5,550	1,000	1,900	46,752
施設設備収支差額(6)=(4)-(5)	-37,602	-700	-5,550	-1,000	-1,900	-46,752	
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	13,000					13,000
	サービス区分間繰入金収入			3,000		14,300	17,300
	財務活動収入(7)	13,000		3,000		14,300	30,300
	積立資産支出						
	サービス区分間繰入金支出	9,000	20,000	300			29,300
財務支出計(8)	9,000	20,000	300			29,300	
財務活動収支差額(9)=(7)-(8)	4,000	-20,000	2,700	0	14,300	1,000	
予備費(10)	1,201	238	263	25	86	1,813	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	

社会福祉事業（単位：千円）

		居宅介護支援	訪問入浴介護	配食	公益事業合計	法人全体
事業活動による収支	介護保険事業収入	22,882	13,048	4,858	40,788	686,878
	借入金利息補助金収入					39
	経常経費寄附金収入					480
	受取利息配当金収入	2			2	27
	その他の収入					549
	事業活動収入計(1)	22,884	13,048	4,858	40,790	687,973
	人件費	31,408	13,549		44,957	461,538
	事業費支出	1,785	670	1,170	3,625	81,351
	事務費支出	1,480	270	2,071	3,821	108,109
	利用者負担軽減額		100		100	300
支払利息支出					823	
事業活動支出計(2)	34,673	14,589	3,241	52,503	652,121	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-11,789	-1,541	1,617	-11,713	35,852	
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)					0
	設備資金借入金元金償還支出					11,200
	固定資産取得支出					35,552
	施設整備支出計(5)					46,752
施設設備収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	-46,752	
その他の活動による収支	積立資産取崩収入					13,000
	サービス区分間繰入金収入	11,900	1,700		13,600	30,900
	財務活動収入(7)	11,900	1,700	0	13,600	43,900
	積立資産支出					
	サービス区分間繰入金支出			1,600	1,600	30,900
財務支出計(8)	0	0	1,600	1,600	30,900	
財務活動収支差額(9)=(7)-(8)	11,900	1,700	-1,600	12,000	13,000	
予備費(10)	111	159	17	287	2,100	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	



■感謝状贈呈式

3月27日(金曜日)あての木園会議室にて勤続10年以上で定年退職を迎える方に対して中山勝理事長より感謝状贈呈が行われました。贈呈された方は「川端淳子」さん(勤続33年)、「寺田美代」さん(勤続27年)の2名です。社会福祉法人輪島市福祉会を長年にわたり支えてくれた2名は今後も継続雇用として働いていただけるそうです。本当にありがとうございました。



(中山理事長より感謝状を受け取る川端淳子氏)



(中山理事長より感謝状を受け取る寺田美代氏)

■永年勤続表彰式、成人祝式



4月1日(月曜日)あての木園会議室にて永年勤続表彰式と成人祝式が行われました。永年勤続表彰は勤続10年、15年、20年、25年の皆さんで、成人祝式は今年1月に成人式を迎えられた方を対象に中山理事長より永年勤続表彰と成人祝の授与を行いました。永年勤続表彰の方と成人祝いの方については以下の皆さんです。

10年勤続(2名)

「中済 那央美」さん 平成21年4月1日採用、「東 喜栄子」さん 平成21年3月9日採用

15年勤続(4名)

「干場 加代子」さん 平成16年3月22日採用、「中村 祐子」さん 平成16年1月13日採用

「熊谷 千鶴」さん 平成15年7月1日採用、「坂本 匡」さん 平成15年9月1日採用

20年勤続(5名)

「増田 美奈子」さん 平成11年4月1日採用、「橋本 美由紀」さん 平成11年4月1日採用

「野口 章子」さん 平成10年6月1日採用、「柿木 陽子」さん 平成11年4月1日採用

「畑中 康則」さん 平成11年4月1日採用

25年勤続(4名)

「池上 早苗」さん 平成6年4月1日採用、「谷内 朝子」さん 平成6年4月1日採用

「上田 篤子」さん 平成6年4月1日採用、「白崎 貴夫」さん 平成5年5月1日採用

□ 成人祝(1名)

「大工 璃子」さん 平成11年生れ

最後に「大工」さんが、『今日は成人祝いをさせていただきありがとうございました。社会人としてしっかりと責任をもって仕事に取り組んでいきたいと思えます。また、永年勤続表彰を受けた先輩職員を見習いながら、輪島市福祉会の「尊厳」「共生」「向上」の理念に基づき、「人を大切に」「地域の方と一緒に」「住みよいまちづくりに取り組んでいきたい」と思えます。今日は永年勤続表彰、成人祝いをさせていただきありがとうございました。』と職員代表の挨拶を行いました。受賞された皆さんおめでとうございます。



会員法人の紹介 及び職員インタビュー

社会福祉法人 輪島市福祉会

「特別養護老人ホーム あての木園」

昭和60年、誰もが地域の中で安心して住み続けられるような社会の実現のため、法人が設立されました。輪島市との連携の結果、昭和61年、特別養護老人ホームあての木園が開園。その後、高齢者福祉の中核として、短期入所、デイサービス、訪問介護、居宅介護支援など多様なサービスを展開しています。また、地域を支援する事業として、配食サービス、認知症カフェや健康づくり教室の開催、除雪応援隊、総合相談なども行っています。

「尊厳・共生・向上」を基本理念に、利用者の意向を尊重して総合的にサービスが提供されるよう、創意工夫を行っています。谷口施設長と職員の方々にお話を伺いました。



百成(どうめき)美優さん
あての木園 介護職員勤続5年目

●働くきっかけは？

百成さん…私は介護を学びたくて田鶴浜高校に進学しました。卒業後の進路を考えた時、一番長い期間を実習したあての木園で働きたいと思い、就職しました。

柿木さん…私は、歯科衛生士として働いていましたが、結婚・出産を機に仕事を辞めました。子育てが一段落し再就職を考えた時、介護に興

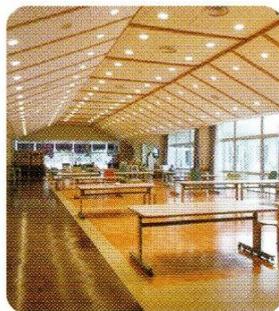


柿木 陽子さん
あての木園 歯科衛生士、
介護職員勤続20年

味を持ち、輪島市福祉会の職員募集で介護の世界に飛び込みました。介護の資格は働きながら取得しました。私の強みは、歯科衛生士の視点から介護ができることです。

●うれしかったことや、悩んだことは？

柿木さん…歯科衛生士として食事をおいしく楽しく、そして最期まで口から食べられる「口づくり」を常に



施設内

考えています。自分一人で口腔ケアはできません。職員が関心を持つて、口の中のことを相談してくれることに、自分の存在意義を感じています。経営栄養の方が「口から食べたい」と希望しました。皆で協力して、経口摂取に移行することができました。

このような取り組みができるようになったのも、他職種協働で関わった結果だと思います。口から食べるという普通のことを、本人、家族と一緒に喜ぶ姿を見ると「やってみよう」と感じます。

百成さん…うれしかったことは「あんたにしか頼めなわく」と言われたり、自分を名前と呼んでもらったりしたときです。その方が私を信頼してくれているんだ、と思う瞬間です。

悩んだのは、勤務して2年目に腰を痛めたことです。この先、介護を続けていけるかどうか心配になりました。その時に先輩職員からの支援を受け、元気になることができました。それから、体に負担をかけない介護に取り組んでいます。先日も職場内研修で「持ち上げない介護技術、スライディングボードやシートを活用した移乗介助などを学びました。職員にも利用者にも負担のかからない介助方法を、常に考えるようになりました。

●あての木園で働いてみて？

百成さん…とにかく施設の雰囲気が良い。職員の方は、様々な活動にとっても熱心に取り組んでいます。事故対策・苦情・感染・身体拘束・虐待防止等の委員会活動。委員会を取り組んだ対策方法、調査や研究した内容は、年に一度の全体発表会で報告しています。

柿木さん…口腔ケアに真剣に取り組んでいる施設だと感じます。以前の介護は「口腔ケアは後回し」。口の中は悲惨な状態でした。しかし、協力歯科医師と連携を進めていく中で、口腔ケアの重要性、必要性を職員自身が感じることで、それが利用者の健康増進QOLの向上につながっています。

●やってみたいことは？

百成さん…身体に負担のかからない介助方法、新しい介護をもつと学んでいきたいです。また、ケアマネジャーの資格にも興味があります。スキルアップにもなるので挑戦してみたいです。

柿木さん…在宅での口腔ケアに取り組みたいと考えています。口腔ケアは、施設でも在宅でも必要です。在宅においても口腔ケアが改善できれば、地域で楽しく生活できることに繋がります。実際に困っている方は沢山いると思うのですが、なかなか発信できません。歯科衛生士として、歯科医と住民の橋渡しになれば、もっと健康でイキイキとした生活が送れるのではないかと考えています。

谷口施設長…自分達が持っている知識や技術は、地域に還元すること、専門職として地域に関わることはとても大切なことです。そのためにも、まず施設を知ってもらう方法を色々と考えています。地域の方やご家族を対象に「いつでも



谷口施設長

施設に来て下さい」という案内を継続しています。地域に対し、様々な行事、活動を案内し、来訪につなげています。介護、口腔ケア、制度等の無料相談も併せて行っています。地域おこしの関係者は、自家製野菜を、施設で販売したこともありました。

●今後の展開は？

谷口施設長…特別養護老人ホームは、死ぬまで居る施設ではありません。元気になったら在宅復帰をサポートしていく施設です。在宅復帰する方は少ないですが、今後増えていくことにより、職員モチベーションにも繋がります。

人が住んでいる場所に福祉があり、人の流れと共に福祉も移動します。運営する法人も、福祉と共に移動するのが自然な流れです。過疎地域にも社会福祉法人は存在しています。単独事業を行っていた法人が他の法人と一緒に、新しい繋がりのある法人運営が誕生するのではないのでしょうか。利用者がいる限り、輪島市とともに、法人は存在していきいます。

地域のことを、地域に住んでいる方と社会福祉法人と一緒に考えてくれる、自分達がどうしていくのか、どうすれば住みやすくなるかを発行する、それが社会福祉法人の地域づくりではないのでしょうか。

お問い合わせ先 〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地 特別養護老人ホームあての木園

電話 (0768)26-1661 ファックス(0768)26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp